コンタクト先	会員機関名	国立研究開発法人　国立循環器病研究センター		
	所在地	〒564-8565　大阪府吹田市岸部新町6-1		
	電話	06-6170-1070（内線31034）	FAX	
	E-mail	iamrd@ml.ncvc.go.jp	Webサイト(HP)	http://www.ncvc.go.jp/index.html
業務範囲	循環器系の医療ニーズ・研究シーズの探索 事業化に係るアライアンスの構築 産学連携を伴った循環器系医療機器・医薬品・ヘルスケアサービスの事業化推進	国循の知的資産を企業へと技術移転するための橋渡し 病院・研究所・企業と連携した社会実装研究の推進		
活動の特徴・アピール点・技術移転事例等	国立循環器病研究センターは循環器疾患の制圧と究明に挑む国立高度専門医療研究センターで、病院・研究所・オープンイノベーションセンターから成ります。このうちオープンイノベーションセンターには、産学連携を強力に推進するための産学連携本部が設置されており、循環器病統合情報センター、バイオバンク、創薬オミックス解析センター、教育推進部とともにバイオリソース、臨床データなどを活用した研究開発イノベーションの場とすることを目指しています。さらに、多くの企業等との共同研究を“一つ屋根の下に”展開するため、「オープンイノベーションラボ」を整備（2019年7月運用開始）し、また、セミナー等の開催を通じて研究者同士の交流を加速させるため「サイエンスカフェ」を整備・運営（2019年7月運用開始）しております。これまで企業と連携した研究開発の成果としては、国産初の補助人工心臓の医療機器承認など先進的な医療機器の製品化事例や世界最小最軽量の心肺補助システム（ECMO）の開発（医師主導治験中）等が多々あり、今後も引き続き先進的な医療機器・医薬品・ヘルスケア事業の創出へと取り組んでまいります。			
扱う知財の特徴・分野・件数等	当研究センターは、心臓血管系・脳血管系の循環器病を専門とする医療、研究、およびこれらの専門性を活かした研究開発成果の社会への還元を図っており、病院・研究所・オープンイノベーションセンター合わせて約1,000名の常勤スタッフが業務に従事しています。同一敷地内に臨床現場・研究施設・企業との連携環境を有することを特徴とし、共同研究も盛んに行われております。臨床現場の課題を踏まえて開発を進められる環境にあり、特許出願件数としては国内約30件、海外約20件ほどで、特許のみならず意匠・商標など知的財産を幅広く権利化するとともに知的資産を実用化し、患者さんを含め広く社会に成果を届けられるように進めているところです。			